

~L'Ensemble~
打風邦踊
踊るタップ特別公演



2025年

3月29日(土) 開演 17:30
(開場 17:00)

2,000円 全席自由/要予約、0歳以上入場可

洗足学園音楽大学 キッズスクウェア1F

MUSIC POOL CINO



チケット予約
フォーム

お問い合わせ
tickets@satomidance.net

プログラム

ワルツ嬰ハ短調 / ショパン

六段の調 / 八橋検校

津軽じょんから節 / 日本伝統民謡

ブエノスアイレスの春 / A ピアソラ

吹奏楽アンサンブル楽曲より

鬼姫〜ある美しき幻影〜 / 田村修平



三寺郷美
タップダンス

~L'Ensemble~ 打風邦踊

踊るタップ特別公演

今回のテーマ

テーマは「アンサンブル(L'Ensemble)」

- 「打」マリンバ、スティールパン
- 「風」バンドネオン
- 「邦」箏、津軽三味線
- 「踊」タップダンス

タップダンスと異種楽器によるコラボレーション。
ダンスであり打楽器でもあるタップダンスと個性豊かな音色の楽器の数々。
踊り手と演奏者との相乗効果が生み出す「演者全員が輝くアンサンブル」をお楽しみください。



村上志麻子
演出 / 編曲 / 振付

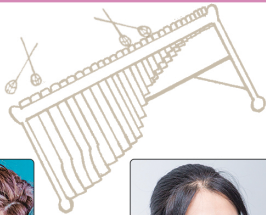
踊るタップとは

タップダンサー三寺郷美と音楽演出家・振付師の村上志麻子による「音楽」と「身体」の融合の取り組みです。床を打ち鳴らす足音と共に、「踊り」として表現するタップダンスを様々な角度から追求し続けています。
初リサイタルにおいて
平成25年度第68回文化庁芸術祭大衆芸能部門新人賞受賞。



阿井達也
マリンバ等、鍵盤打楽器

洗足学園音楽大学打楽器コース卒業。マリンバを大衆に広く知ってもらう為、ライブやコンサートを積極的に行う多数の委嘱作品を発表している。インディーズレーベルから2枚のシングルをリリース。第14回静岡の名手オーディション合格。マリンバ、スティールパン、パーカッション、タップダンスで構成されたパフォーマンスユニット「パルフェ」のメンバー。歌って踊れるマリンバピストとして活動中。
その他、中学・高等学校吹奏楽部打楽器指導、ラジオパーソナリティなど多方面で活動している。



石川まみ
マリンバ等、鍵盤打楽器

神奈川県出身。13歳より打楽器を始め。三浦学苑高等学校音楽選択コース卒業。洗足学園音楽大学打楽器コース・同大学院修士課程修了。アニメーション映画「リズと青い鳥」のレコーディングに参加。幼稚園や保育園、施設等での演奏活動や、保育園での音楽遊びの指導等を幅広く行っている。令和2年度、大学院コンチェルトのタペソリストに選出。マリンバ・打楽器を縁で、これまでマリンバ・打楽器を縁で、小川佳津子、高田亮の各氏に師事。室内楽を石井善久子氏に師事。



中野優希
スティールパン等、鍵盤打楽器

神奈川県横浜市出身。洗足学園音楽大学打楽器コース卒業。ノーザンインリノ大学音楽学部スティールパン科卒業。アメリカ、台湾、スティールパンの発祥の地、トリニダード・トバゴより招待演奏をするなど、スティールパンの新たな可能性と発展のため国内外で演奏や指導、作曲やアレンジを行う。現代音楽、クラシックといったスティールパンでジャンルの垣根を超えたスタイルで活動している。
現職中スティールパンスクール講師。横浜よりうりカルチャー講師。スティールパンバンド Terapan 主宰。



牧野香苗
マリンバ等、鍵盤打楽器

洗足学園音楽大学打楽器コース卒業。ソロやアンサンブル、吹奏楽等クラシック音楽のみならず、在学中に学んだ和太鼓、アングクン、ラテンパーカッション、マーチング等を取り入れた様々なジャンルの公演を行い好評を博している。
「石川さゆり第35回音楽会」に和太鼓奏者として出演。イギリスで行われた Brass Band Summer School で、ベストプレイヤー賞受賞。和太鼓奏者 林英哲氏、ミュージカル俳優 井上芳雄氏の公演に打楽器奏者として共演。
マリンバ・パーカッション、和太鼓講師。



平田耕治
バンドネオン

バンドネオン奏者。作曲家。横浜出身。進子育成中・高等学校卒業。洗足学園音楽大学卒業。2009年ブエノスアイレス市立オルケスタ・エスクエラ・タンゴ卒業。13歳でバンドネオンを始める。高校一年の夏休み単身ブエノスアイレスに渡り、故カルロス・ラサリ氏宅に住込みで師事。翌年からネストル・マルコーニ氏、他に併せて師事。
2010年、2014年外国人としては異例の2度のアルゼンチン外務省の後援を受けボルトガル、ニューヨーク公演。他、海外での演奏活動を多数行う。2016年よりクルーズ客船飛鳥IIにて出演を重ねる。洗足学園音楽大学非常勤講師。



山中信人
津軽三味線

15歳で単身青森県弘前市に渡り、津軽三味線奏者「山田千里(やまたちさと)」の内弟子として4年間修業。津軽三味線山田千里流師範となる。毎年青森県弘前市でおこなわれる津軽三味線世界大会では最上級A級3連覇を達成し聴覚入り。また津軽民謡の伝統的な唄付けの技術を継ぐ「唄付け伴奏部門」で3回の優勝を獲得。海外計38の国と地域で演奏。約15年にわたり「南中ソラン」など現代風にアレンジした民謡を演奏する伊藤多喜雄&タキオバンドのメンバーとして活動。現在はソロ奏者として演奏会、学校公演、講演会などで活動中。洗足学園音楽大学非常勤講師。埼玉県を中心に様々な大使を務める。



吉原 佐知子
箏【十三絃 十七絃】

東京藝術大学邦楽科生田流曲専攻卒業。NHK 邦楽技能者育成会卒業。現代邦楽研究所第1期卒業。同所にてピクチャー邦楽技能者育英賞受賞。全国高校生邦楽コンクール準優勝。賞賛記念全国邦楽コンクール優勝。奨励賞受賞。NHK オーディション合格。
現在、洗足学園音楽大学非常勤講師。弘前大学非常勤講師。現代邦楽研究所講師。東京都立大学等々力中学高等学校、川村学園音楽高等学校専攻部講師。国内外でコンサート、指導、ワークショップを展開。桜葉美会大師範、荒川三曲協会理事、日本三曲協会、生田流協会、森の会、あいのいの会会員、「楽しい事教本」(大日本家庭音楽会出版)執筆。



茅野春菜
タップダンス

広島県出身。通っていたジャズダンス教室が突然タップダンス教室に変わった8歳の春、タップダンスを始める。加藤邦保氏、保戸塚千春氏の指導を受けたことをきっかけに、JAM TAP DANCE COMPANY 公演に参加。やればやるほど難しく楽しいタップダンスの魅力にまんまとはまり、気づけば二十数年が経過、現在に至る。



中川結葵
タップダンス

埼玉県出身。テレビで見た「音の出る魔法の靴」に憧れ6歳からタップシューズを履き始める。加藤邦保氏、保戸塚千春氏のもとでタップダンスを学ぶ。JAM TAP DANCE COMPANY 公演に参加。観て聞いて踏んで踊って楽しいタップの面白さから離れられず、相棒の靴と共に心地良い音探しの旅継続中。

タップフロア 88工房



洗足学園音楽大学 キッズスクウェア1F
MUSIC POOL CINO
JR南武線「武蔵溝ノ口」駅
東急田園都市線・大井町線「溝の口駅」南口下車徒歩8分

- ・駐車場はございませんのでお車でのご来場はご遠慮ください
- ・写真・ビデオの撮影および録音は固くお断りいたします
- ・公演内容は変更になる場合がございます
ホームページ www.senzoku-concert.jp